



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2017年8月号（549号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・教会行政法制委員会	2
・新福音化委員会	3
・学校教育委員会	3
・カリタスジャパン	4
・子どもと女性の権利擁護のためのデスク	6
・中央協議会事務局（総務）	7

常任司教委員会

■6月定例常任司教委員会

日 時 2017年6月1日（木）10：00－12：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 委 員 7人

事務局 7人

報 告

1. 新枢機卿の親任について

教皇フランシスコは、5月21日（日）の「昼の祈り」に続いて、新たに枢機卿に親任する5人の新枢機卿を発表した。新枢機卿は6月28日に親任される。

2. FABC 聖職者局セミナーについて
5月15日－19日にタイのホアヒンで開催されたFABC 聖職者局主催の「未成年者と弱い立場に置かれた大人の保護に対するアジアにおける司教の責任」をテーマとしたセミナーに諏訪榮治郎司教、イグナシオ・マルティネス師とともに参加した松浦悟郎司教より報告が行われた。
3. FABC 東アジア家庭会議について
5月15日－19日に台湾で開催されたFABC 東アジア家庭会議（テーマ 社会の希望となり愛の使命を生きる家庭）に派遣した日本代表から報告書が届き、その内容が紹介された。
4. 日韓教会連合会カルト問題対策セミナーについて
5月23日－26日に韓国で開催された「日韓教会連合カルト対策セミナー」に参加した宮下事務局長より報告が行われた。
5. ユスト高山右近列福答礼公式巡礼について
2017年10月に行うユスト高山右近列福答礼巡礼の内容が、列聖推進委員会委員長の大塚喜直司教より紹介された。ローマ巡礼を基本に3コースに分かれて右近のゆかりの地を巡る。6日間コースは大塚司教、勝谷太治司教、9日間コースは前田万葉大司教、押川壽夫司教、11日間コースは高見三明大司教、郡山健次郎司教が同行する。近々、各教区事務局にちらしが届くので、教区内での参加の呼びかけをお願いしたい。

審 議

1. 教皇庁福音宣教省長官フィローニ枢機卿来日準備
本年9月18日－25日に来日予定の教皇庁福音宣教省長官を迎えるにあたってのスケジュールを再確認し、今後、具体的準備を進めていくことを申し合わせた。
2. 2018年祈祷の使徒「日本の教会の意向」について
5月常任司教委員会での諸意見を加味して修正を加えた2018年祈祷の使徒「日本の教会の意向」を承認した。
3. 中央協議会発行出版物の企画承認
出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。
書籍名 「いつくしみとあわれみ－慈悲－」2016シンポジウム記録
内 容 諸宗教部門主催のシンポジウム「いつくしみとあわれみ（慈悲）－諸宗教における日本人の心－」2016年開催分の記録

教会行政法制委員会

■2017年度第3回会議

日 時 2017年5月12日（金）12：30－16：00
場 所 日本カトリック会館 会議室5
出席者 6人

審 議

『カトリック新教会法典』日本語訳の見直しについて

『カトリック新教会法典』の日本語訳の見直し作業を行った。前回会合に引き続き、日本語訳が確定していない用語について、当委員会として推薦する日本語訳および修正点を検討した。

次回日程 第4回会議 2017年7月13日（木）12：00－16：00 日本カトリック会館

新福音化委員会

■2017年度第4回会議

日 時 2017年6月2日(金) 13:00-15:00
場 所 日本カトリック会館 会議室3
出席者 7人

報 告

1. 2017年第1回臨時司教総会のための準備について
2017年第1回臨時司教総会において、教皇フランシスコ使徒的勸告“Amoris Laetitia”を勉強するため、その準備を新福音化委員会が担当するよう常任司教委員会より委託されたことを受け、講師としてホアン・アイダル師(上智大学教授)に依頼した。
2. 家庭司牧に関する事項への対応について
5月15日から19日にかけて台湾で開催されたFABC東アジア家庭会議の参加者からの報告書が常任司教委員会に提出され、家庭司牧の対応に関する意向が挙げられた。常任司教委員会では今後、家庭司牧に関する事項を新福音化委員会で対応することが望まれた。

審 議

「新福音化の集い」について

2017年10月20日(金)から22日(日)に開催する「新福音化の集い」に関する具体的なスケジュールやプログラムの進行方法について検討した。

次回日程 2017年7月7日(金) 13:00-15:00 日本カトリック会館

学校教育委員会

■第158回学校教育委員会

日 時 2016年12月6日(火) 16:30-18:30
場 所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院(東京・千代田区)
出席者 10人

今回から委員として加わった萩原千加子さん(カリタス女子中学高等学校副校長)の自己紹介があった。

報 告

1. 学校教育委員会サイトについて
学校教育委員会のサイトの公開は12月末の予定。各委員会のページデザインを統一して、委員長の顔を置くようにする。
2. 日本カトリック学校連合会
リーダー研修会での分科会記録と、キリスト教学校教育懇談会講演会のアンケート結果を配布。
3. 長崎・五島列島研修について
 - ・2017年8月22日-25日。案内は長崎巡礼センターに依頼する。1月-2月ころに案内を出す。
 - ・今回から名称を「カトリック学校教員研修 長崎・五島巡礼」とする。

審 議

1. 第30回「校長・理事長・総長管区長の集い(集い)」詳細事項検討
 - ①テーマを“カトリック教育における「いのちへのまなざし」”に決定
 - ②分科会のやり方を変えるかどうか検討した。校種別・役職別のグループ編成を試みる。
 - ③タイムスケジュール
 - ・従来の「学校連合会と学校教育委員会について」の説明はなしにして資料のみ配布する。
 - ・基調講演の後、質疑応答のための質問を休憩時間に提出してもらう。
 - ④講師への依頼状文面を確認
 - ・ビデオを撮る許可を申請する。(最初の5分だけでも)
 - ・伊藤幸史師への依頼状に、ミサ説教も依頼する旨を書き足す。仮題を「食とキリスト教」にする。
 - ・梅澤良子さんは「実践報告」とする。
 - ⑤一般案内状、全司教への文面の確認
 - ⑥講師謝礼額の決定
2. 2017年度(2017年1月1日-12月31日)年間スケジュールについて
常任司教委員会の年間予定を参考に、委員会と合宿の日程を検討したが、1月は委員会を開かず、次回日程は4月の「集い」の折に決める。
3. その他
学校連合会より、試訳した「現在と未来の教育」の査読依頼があった。学校教育委員会で査読を兼ねた勉強会ができない場合は、他の人に査読を依頼する意向。

次回日程(作業部会) 2017年3月29日(水) 15:00-17:00 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院

カリタスジャパン

■第2回カリタスジャパン委員会会議

日 時 2017年6月2日(金) 10:00-14:00

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 6人

報 告

1. 援助部会 会報4月号、6月号参照
2. 啓発部会 会報4月号、6月号参照
3. 事務局 会報5月号参照
 - (1)収支状況報告(1月-3月)
 - (2)2017年度定例全国教区担当者会議(10月24日-25日、福岡市)について実行委員会で検討した。
部会報告、カリタスジャパン戦略計画について教区担当者会としての目標検討、現地学習として水俣訪問。

審 議

1. 大規模災害対応マニュアルについて、引き続き作業を進めることが承認された。
2. SDGs*市民社会ネットワークにフレンズ会員として会員登録することが承認された。
*SDGs …… 持続可能な開発目標
3. 国際カリタスマイグレーションキャンペーン対応について

日本カトリック難民移住移動者委員会との協力のもとに進める。また、カリタスジャパン内にキャンペーンワーキンググループを設置することが承認された。

次回日程 2017年9月11日(月) 14:00-16:00 日本カトリック会館

■第3回援助部会会議

日時 2017年6月20日(火) 14:00-17:20

場所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 10人

報告

1. 前回議事録を承認した。
2. 海外会議と海外視察報告
 - (1)カリタスモンゴルパートナー会議と視察(6月6日-14日、モンゴル)
 - ・パートナー会議では、前期(2013年-2016年)の振り返りと今期(2017年-2020年)戦略計画検討を行った。
 - ・支援先の子どもセンターを視察した。政府認可幼稚園としての登録を目指して活動している。また、受益者を訪問して日本から持参したメッセージを届けた。
 - (2)カリタスアジアパートナーフォーラム、総会、リーダーシップトレーニング(6月12日-16日、タイ・バンコク)
3. 東日本大震災対応報告
カリタス釜石で参加型活動評価を実施した(5月15日-23日)。
4. 援助実績報告

審議

1. 作成中の大規模災害緊急対応マニュアルの内容を確認した。引き続き作業を進める。
2. 日本カトリック難民移住移動者委員会の全国研修会(11月23日、大阪市)で分科会を担当することを承認した。内容は事務局で検討していく。
3. 戦略計画に基づき、援助部会の行動計画を確認した。次回以降、国内援助の見直し、3年間予算の検討などを行なう予定。
4. 援助審査 国内1件、海外5件を審査、以下5件を承認、1件を却下とした。
 - (1)えひめダルク「えひめダルク開設事業」1,000,000円
 - (2)カリタスアフリカ「アフリカ司教会議経費一部支援」10,000ユーロ
 - (3)パキスタン「植林キャンペーン」1,000ユーロ
 - (4)カリタスアジア「メコン川流域における反人身取引プログラム」35,000 USドル
 - (5)シリア「国内避難民、イラク難民支援」20,000ユーロ
5. 国際カリタス緊急支援要請(Emergency Appeal/EA) 以下6件の支援を決定した。
 - (1)ネパール「地震復興支援2年目(EA16/17)」300,000 USドル
 - (2)ウクライナ「紛争被災者の保健、心のケア活動支援(EA17/17)」10,000ユーロ
 - (3)スリランカ「洪水、地滑り災害緊急支援(EA18/17)」10,000 USドル
 - (4)ベネズエラ「母子栄養、保健緊急支援(EA19/17)」20,000 USドル
 - (5)フィリピン「マラウィ市武装勢力占拠による自宅避難者緊急支援(EA20/17)」10,000ユーロ
 - (6)中央アフリカ「国内避難民と帰還民支援(EA21/17)」10,000ユーロ

次回日程 2017年8月29日(火) 14:00-18:00 日本カトリック会館

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■事務局会議

日 時 2017年5月22日(月) 10:30-15:00
場 所 日本カトリック会館 会議室4
出席者 5人

審 議

1. FABC(アジア司教協議会連盟)聖職者局主催セミナー報告書のまとめについて
2. 2017年度教区担当者フォローアップセミナーの準備について
プログラムについて検討を行った。

■第42回定例会議

日 時 2017年5月29日(月) 14:00-17:00
場 所 日本カトリック会館 会議室2
出席者 12人

報 告

FABC 聖職者局主催セミナー(2017年5月15日-19日、タイ・ホアヒン)

「未成年者と弱い立場に置かれた大人の保護に関するセミナー:アジアにおける司教の責任」と題して、アジア11か国から62人(枢機卿、司教、司祭)が参加した。日本からは松浦悟郎司教、諏訪榮治郎司教、イグナシオ・マルティネス師が参加した。

審 議

2017年教区担当者フォローアップセミナー(7月14日-15日、日本カトリック会館)のプログラム内容

1日目は、三隅順子さん(NPO 法人女性の安全と健康のための支援教育センター)が「性暴力被害相談の基本」について講演、2日目のパネルディスカッションは、中島幸子さん(NPO 法人レジリエンス)、竹之下雅代さん(株式会社フェミニストカウンセリング京都)、三隅順子さんをパネリストに決定した。
なお、1日目の講演部分を公開とし、修道会・宣教会、神学校の責任者に案内状を送ることを確認した。

■事務局会議

日 時 2017年6月19日(月) 15:00-17:00
場 所 日本カトリック会館 会議室5
出席者 4人

審 議

1. 「カトリック教会情報ハンドブック2018」に掲載する「性虐待被害者のための祈りと償いの日」の解説について
2. 2017年度教区担当者フォローアップセミナーについて

中央協議会事務局

■総務

8月会議予定

22日(火)	正義と平和協議会事務局会議	日本カトリック会館
29日(火)	カリタスジャパン啓発部会	//
29日(火)	カリタスジャパン援助部会	//

新刊書籍案内

※ 「ユスト高山右近列福式ミサ公式記録集」

カトリック中央協議会出版部 編
日本カトリック列聖推進委員会 監修

カトリック中央協議会 「会報」 2017年8月号 (通巻549号)

発行日 2017年7月20日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <http://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457